進行管理項目の再編・整理について

2 期 10 年間、進行管理を行なってきた中、事業完了等により目標達成した項目、今後進行管理不要と判断される項目、整理統合すべき再掲項目等があることから、これらを整理再編する。

(1) 事業完了等により目的達成した項目

管理 番号	点検指標	達成状況	3 期点検表への対応
3	中流部河道対策	H30 武田尾地区完成	管理番号シートは存置 点検・評価、改善欄は削除
9 10 20	「武庫川流域総合治水推進協 議会」の設置 「武庫川流域総合治水推進計 画」の策定	協議会設置済み推進計画策定済み	項目廃止
10	同報無線・移動無線の充実【市】	既に必要数整備済み	項目廃止
10	「洪水予報」の実施【県】	実施済み	項目廃止
10	サイレン・回転灯の設置【県】	実施済み	項目廃止

(2) 法定業務などルール化済みで進行管理が不要の項目

	2/ 仏足未物なこが が旧別がてに刊音生が一安の項目					
管理 番号	点検指標	進行管理結果	3 期点検表への対応			
9	重要調整池の設置に関する技 術的基準の適合確認	総合治水条例による許認可事務であ り、適正に運用	項目廃止			
9	保安林・林地開発許可制度の適 切な運用	森林法による許認可事務であり、適 正に運用	項目廃止			
10	行政担当職員に対する研修の 充実【県、市】	継続実施の体制確立	項目廃止			
17	秩序ある水面利用	10 年間、不法係留なし	項目廃止			
18	定期的な水質調査や底質調査 (関係機関連携)	水質汚濁防止法による法定業務であ り適正に実施	項目廃止			
19	河川愛護活動・ひょうごアドプ ト等に対する清掃資材提供等 の支援	対応済み	項目廃止			
19	回収ゴミの適切な処理 (県市連携)	対応済み	項目廃止			
21	・河川管理技術の向上 ・河川整備計画の進行管理等へ の観測データの活用 ・観測精度の向上	河川管理者の必須業務であり、適正 に実施	項目廃止			
21	日常の保守点検	「兵庫県河川維持管理計画」を策定 して適正に実施	項目廃止			
22	PDCAサイクルの考え方に 基づいた進行管理の実施	対応済み				
22	フォローアップ委員会の開催	開催頻度のルール化済み	管理番号22の廃止			
22	施策・事業の実施状況等の情報 発信	点検表を県 HP で毎年公表				

(3) 再掲など整理統合すべき項目

管理 番号	点検指標	進行管理結果	対応
10	③公助の取組 <mark>再掲</mark> 防災情報の提供体制の充実 【県、市】	同じ管理番号 10 内の①避難情報の 伝達欄の再掲	①避難情報の伝達欄に統合
20	学校・公園・ため池等を利用した貯留施設等の整備(貯留量約64万m3)	管理番号 9 流域対策の再掲	管理番号9に統合
20	わがまちを歩く体験型講座や 住民主体のハザードマップづ くりなどの支援	管理番号10減災対策の再掲	管理番号10に統合

[※]再掲項目は他にも見られるが管理番号ごとの評価に必要であるため存知する。